

## 就職活動の方法

「就職活動」というと、新聞や雑誌、求人誌などに目を通すことや、ハローワークなどに行くことを思い浮かべる人が多いようです。もちろん、それらも立派な就職活動の一環です。でも、その前に必要な準備が3つあります。

### ① 身近な人に「就職したい」という意思を伝えておく

かつての上司や同僚、仕事で知り合った人や友人の中であなたを高く評価してくれる人を捜して、相談してみましょう。(このときにp9の「人脈マップ」が使えますね)

再チャレンジの就職では「人からの紹介」というケースも多いです。公開されている求人情報だけがすべてではありません。求人広告を出さずに人を探している企業や事務所は意外に多いのです。

### ② 「自分を分かりやすく伝える」工夫をする

求人に応募する際には「職務経歴書」や「履歴書」の提出が求められます。その際にどれだけ自分を適切に伝えられるかは重要なポイントです。また、面接での受け答えでもそれは同じです。あなたのこれまでの経験や得意分野などを初めて会う人に分かりやすく簡潔に伝えられますか？ そのためにはあらかじめ準備をしておきましょう。職務経歴書や履歴書の書き方や面接の受け方については多くの本も出版されていますので、自分にとって読みやすいと思う本を選んで目を通しておくとよいでしょう。

### ③ 「不採用」に動搖しない心の準備をする

実際の就職活動では、応募した企業にすんなり決まることはなかなかありません。むしろ、何度応募してもなかなか採用されないこともあります。就職活動は「絶対評価」(ある基準を満たしたら全員合格)ではなく、「相対評価」(応募した人の中から〇人を選ぶ)です。したがって、あなたがどんなに優秀でも他の人も同じくらい優秀だったら、不採用になる可能性は十分あるのです。

これまで「不採用」や「不合格」という経験をあまりしていない人は、「自分が採用されなかった」ときにびっくりしたり落ち込んでしまうことがあります。しかし「不採用」は圧倒的多数の人が経験することなのです。「なぜ不採用だったのか？」ということの分析はしても必要以上に自分を責めることはありません。次のチャンスに向かって新たな準備を始めましょう。

### マザーズハローワーク・マザーズサロン・マザーズコーナー

マザーズハローワーク・マザーズサロン・マザーズコーナーでは、子育てをしながら就職を希望している方に対して、キッズコーナーの設置など子ども連れで来所しやすい環境を整備し、予約による担当者制の職業相談、地方公共団体等との連携による保育所等の情報提供、仕事と子育ての両立がしやすい求人情報の提供など、総合的かつ一貫した就職支援を行っています。(平成21年2月1日現在 全国108所)利用料等一切無料です。

